

# 支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

6月号 2022.6.1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会  
〒267-0054 千葉市緑区大高町18-37 北村方  
TEL/FAX 043-497-5083  
<http://www.marrows.or.jp/chiba/>

## 新任 荒木薬務課長のご挨拶

このたび、本年4月1日付けの人事異動により、薬務課長を務めることになりました荒木と申します。千葉骨髓バンク推進連絡会の皆様には、日頃から骨髓移植等の推進について多大なる御尽力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、県ではドナー登録者を増やすために、骨髓移植等について、成人式等でのパンフレット配布、主要駅でのポスター掲示や若年層を対象としたSNSによる広報など、様々な媒体を活用して普及啓発を進めています。また、ドナーが骨髓等を提供しやすい環境を整備するために、平成29年度から開始した「骨髓移植におけるドナー支援事業」は、現在では52市町村において事業を実施しているところであり、引き続き全市町村で実施されますよう働きかけてまいります。

さらに、今年度から、県内の骨髓ドナー登録説明員を増加させるために、骨髓ドナー登録説明員養成講座を新たに実施することとしており、千葉骨髓バンク推進連絡会の皆様とより一層連携をしながら取り組んでまいります。

ひとりでも多くの患者さんが、希望どおり骨髓移植等を受けることができるよう努めてまいりますので、御協力をお願いいたします。

終わりに、皆様の御健康を祈念しまして挨拶とさせていただきます。



荒木会美 薬務課長

## 第32回 千葉骨髓バンク推進連絡会 定期総会 5月8日(日) 会長 梅田正造

21年度は熊谷新知事が「県民だより」と「記者会見」で説明員研修希望者の呼掛けをいただいたことの効果もあり千葉の会が説明員研修会(9名)を実施し、会員も7名増えました。その後も会員は増えています。22年度はまだ続くコロナの感染防止対策を取りながら、新会員の皆さんの活力を得て活動をして参りますので、今年度もご支援を宜しくお願い致します。

(詳細はHP ご参照 <https://www.marrows.or.jp/chiba/>)

### ◆2021年度 運営委員の役割分担

- \*会長・運営委員長(総括) 梅田正造
- \*副会長  
溝口理文(ドナー助成・休暇制度、コンサート)  
小泉治彦(ホームページ担当)  
遠山将一(会の運営全般補佐)  
柴谷みち子(登録会、パネル展、幸せの黄色いレシート担当)  
西島隆史(コンサート協賛金担当、説明員拡充担当)
- \*事務局 北村 美和子(事務局長、会計、会報印刷・発送)
- \*監事 牛島 英二



船橋市勤労市民センター



## 幕張メッセ"どきどき"フリーマーケット 2022 での献血併行登録会

昨年、一昨年とコロナ禍のため幕張メッセのフリーマーケット(フリマ)自体が開催中止となっていました。今年は3年振りに5月3日(祝火)、4日(祝水)、5日(祝木)に開催され、献血併行登録会を同会場で行いました。この登録会は、歴史が長く2004年から開催している千葉の会の大きな登録会の一つです。当時は登録者が3日間で100人以上の時も多数あり、県からの応援参加もありました。今年はコロナの影響が残り、フリマ会場が小さくなり、入場制限もあり、献血会場も1カ所に減っていました。このような中でも3日間で24名の参加者を得て、声かけに努めました。結果、登録者は18名、献血者は148名でした。(梅田正造)

聴覚障がい者の田中一道です。千葉の会に入会して初めて「”どきどき”フリーマーケットでの献血併行型骨髓バンクドナー登録会」で3日間活動しました。私は「綺麗に発音できない」「相手の話を聞き取れない(読唇をうまく読み取れない)」という二次障がいがあります。このため、自分が作成した説明カードを使って説明し、質問があれば電子ボードに書いてもらうよう工夫しております。

3年間神奈川の会で活動しましたが、初めて千葉県民に説明するのは新鮮な気持ちでドキドキしました。会場での献血呼びかけ制限により骨髓バンクドナー登録者数が伸びなかったため、私の説明を受けたお客様がドナー登録できた時はとても嬉しかったです。(田中一道 上写真右から2人目)



# 登録会報告

## 新宿中央公園 4月10日(日) 説明員 西島隆史、西島一恵、他12名

東京新都心ライオンズクラブ主催の献血とドナー登録会に参加しました。新宿西口の高層ビル群に囲まれた深い森(旧浄水場跡地)の中の公園が会場で、約40名ほどのライオンズクラブのメンバーが会場設営や呼び込みに懸命でした。オフィス街の中であって通行人は少ないものの事前のクラブの連絡もあり、37名ものドナー登録がありました。(献血者93名)特に10代、20代の若い方の登録が多く印象的でした。

説明員は東京に加え、埼玉が応援、千葉からは梅田、萩原、西島夫婦の4名の応援参加となりました。快晴のイベント登録会は、みんなでガヤガヤやりながらの楽しい一日でした。

説明員相互の交流や啓発・広報がやれることがイベントの良さでコロナの影響がなくなり大手を振ってやれることを期待したいものです。帰り際、新宿駅前でウクライナのデモ隊に遭遇、黄色と青色の旗とシュプレヒコールが胸に刺されました。(西島隆史)



## 千葉大学 4月15日(金) 説明員 山本栄、柴谷みち子

登録者11名 説明者10名の結果でした。本日は最終日(11~15日)。ストーブも点火され、天気予報通り寒い1日となりました。午前登録1名。午後からは?と案じていましたが、日赤さん受付での声掛けもあり雨の中若い方が11名も登録され、内8名は初献血の方で感謝でした。バンクの話は初めてと聞いていましたが、途中で「高校の授業で聞いたこと思い出した」と言った方もいました。説明のみの学生さんにもルームや次回にとチャンスを渡しました。(山本栄)



## 秀明大学 5月19日(木) 説明員 北村勉、北村美和子

登録者13名 説明者3名の結果でした。献血開始早々にみえた50代職員さんが最初に登録され、次は高校生の時から骨髓バンクに興味があったと話され、登録された女子学生さん。また高校生の時に空手の大会で骨髓バンク登録会をしていて、18歳になったら登録しようと思っていたという男子学生さん。お母さまがドナー登録しているという学生さん等反応が良かったです。午後からは前から興味があったと言われ登録希望された女子学生さんが、その場で親御さんに電話をして承諾をとって登録となった方もいました。(北村美和子)



登録会報告(会場)	4月	登録者数(人)	説明受講者(人)	献血者数(人)	説明員
千葉県庁	4日(月)	0	0	22	円東克典
千葉県庁	5日(火)	0	0	3	久永幸子 北村美和子
順天堂大学さらキャンパス	7日(火)	3	5	56	円東克典
千葉大学	11日(月)	5	12	56	円東克典 柴谷みち子
モノレールちば駅献血ルーム	11日(月)	5	3	86	久永幸子 山口智子
千葉大学	12日(火)	2	10	48	志田和子 内田正臣
鴨川市役所	12日(火)	2	0	18	西島隆史 西島一恵
鴨川市ふれあいセンター	12日(火)	0	0	14	西島隆史 西島一恵 横峰貴子
千葉大学	13日(水)	3	9	47	円東克典 山本栄
松戸献血ルーム	12日(水)	3	3	54	柴谷みち子
千葉大学	14日(木)	4	6	48	北村勉 北村美和子
大網白里市保健センター	14日(木)	1	0	50	久永幸子
大多喜町役場	14日(木)	3	3	29	西島隆史 西島一恵
千葉大学	15日(金)	11	10	43	柴谷みち子 山本栄
献血ルームフェイス	18日(月)	3	2	61	北村美和子
麗澤大学	20日(水)	5	5	53	柴谷みち子
市川市役所第1庁舎	20日(水)	7	6	38	前田昌宏 西島隆史
成田市役所	21日(木)	0	1	59	円東克典
成田市役所	22日(金)	1	0	44	山口智子
柏献血ルーム	25日(月)	4	5	60	柴谷みち子
中央学院大学	26日(火)	2	3	53	熊谷栄枝
津田沼献血ルーム	26日(火)	6	1	50	久永幸子 山本栄 梅田正造
中央学院大学	27日(水)	4	7	58	北村勉 北村美和子
<b>4月 合計</b>		<b>74</b>	<b>91</b>	<b>1,050</b>	

登録会報告(会場)	5月	登録者数(人)	説明受講者(人)	献血者数(人)	説明員
どきどきフリーマーケット	3日(火)	7	4	64	梅田、北村勉、北村美、久永、河口、宇野、横峰、田中
どきどきフリーマーケット	4日(水)	6	5	48	円東、山本栄、志田、柴谷、横峰、田中、竹崎、中村(研修)
どきどきフリーマーケット	5日(木)	5	2	36	西島隆、西島一、河口、萩原、横峰、田中
市原市役所	6日(金)	3	0	57	西島隆史
木更津市役所	6日(金)	3	1	52	西島一恵 横峰貴子
モノレールちば駅献血ルーム	9日(月)	4	2	84	志田和子 久永幸子
柏市役所	10日(火)	4	4	104	河口郁子 熊谷栄枝 柴谷みち子
君津市保健福祉センター	12日(木)	6	5	103	西島隆史 西島一恵 宇野晋平
津田沼献血ルーム	13日(金)	5	3	57	北村美和子 柴谷みち子
袖ヶ浦市保健センター	17日(火)	4	2	67	西島隆史
秀明大学	18日(水)	7	6	84	山本栄 辰巳百恵 柴谷みち子
秀明大学	19日(木)	13	3	47	北村勉 北村美和子
秀明大学	20日(金)	0	5	48	山口智子 横峰貴子
松戸献血ルーム	23日(月)	3	4	37	柴谷みち子
印西市役所	24日(火)	5	2	72	山口智子 横峰貴子
献血ルームフェイス	24日(火)	7	0	65	北村美和子 久永幸子
柏献血ルーム	26日(木)	3	2	65	熊谷栄枝 円東克典
君津市保健福祉センター	28日(土)	9	0	106	西島隆史 西島一恵
旭市役所	30日(月)	6	7	105	久永幸子 横峰貴子
<b>5月 合計</b>		<b>100</b>	<b>57</b>	<b>1,301</b>	

## 会費納入のお願い

千葉骨髓バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。皆様のご支援とご協力をお願い致します。

郵便局以外の銀行ATMやインターネットバンキングでお手続きの場合は、次のとおり指定してください。  
ゆうちょ銀行店名 〇一九(ゼロイチキョウ)、口座番号0547168

年会費 3,000円(学生1,000円)  
振替口座名 千葉骨髓バンク推進連絡会  
郵便振込口座番号 00160-6-547168

## 新会員自己紹介 ～前田昌宏（まえだ まさひろ）～

市川市在住の前田です。出身地は三重県鈴鹿市というところですが、市川市に30年以上住んでいるのでこちらのほうが長くなりました。以前ドナー登録をしていましたが適合はないまま卒業しました。そろそろ会社員生活のほうも卒業が近くなってきたので、今後の時間の使い方としてボランティアをやってみようかと思ったのと昨年人生初めての手術&入院を経験し、医療の世界に親しみを覚えたのが参加のきっかけです。

20年以上ランニングを続けて週末は3時間程度走ったりして、大会にも多数参加しました。しかし昨年の腰の手術後は自制して1時間程度のジョグに抑えています。また様子を見て大会に参加したいですが、アクアラインのような場で、こちらの啓発活動ができるならそれも1つの参加かと思えます。

この会には実に色々な方が意欲的に参加しているので、何かと刺激を受けることが多く参加して良かったと思います。これからもよろしくお願いします。



## 最新医療情報 ～小児の急性リンパ性白血病～より良い治癒を目指して～

21年11月20～21日にオンライン開催された血液がんフォーラム2021（認定NPO法人キャンサーネットジャパン主催）の中から、今回は首記の演題の、埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科 科長兼小児がんセンター長 康勝好先生の講演の概要を紹介します。

### 講演のまとめ

「小児急性リンパ性白血病（ALL）の治療は急速に進歩し、現在では約90%の患者さんが完治している。今後は治癒率をさらに高めるとともに、治癒に伴う短期、長期の合併症を軽減し、より良い治癒を目指したい。」です。

小児ALLは年間約500人が発症しています。全小児がんのうち約3割が白血病で、うちALLが最も多く、1～5、6歳に大きなピークがあります。

次に治療ですが、キーワードは層別化治療です。治りやすいグループは治療を軽減し、治りにくいグループは、治療を強化する方法です。予後因子うち、遺伝子異常のグループ分けに着目すれば、治りやすいグループは90%以上治りますが、治りにくいグループでは、50～60%ぐらいしか治りません。また、治療反応性が重要です。微小残存病変（MRD）試験が2019年から保険診療できるようになり、治療の軽減、強化がやりやすくなりました。

成績としては、米国COG（小児がん研究グループ）では1970年前後では、2～3割位しか治らなかったが、2006～2009年では90%が治るようになったとの報告があります。

また日本でも日本小児血液学会から、2006～2010年の4年後の生存率が89%と報告されました。ごく最近では2006～2011年の3年後生存率90.9%に対し、2012～2016年では93.3%と2.4ポイントと向上しています。

どのようなことが行われたか紹介しますと、日本小児がん研究グループ（JCCG）での臨床試験が行われました。2～3例紹介すると、MLL陽性乳児ALLは難治性でしたがMLL-10スタディでは80%が治るようになりました。またB細胞性に比べ成績の劣るT細胞性ALLに新薬ネララピンを導入、明らかに成績が向上しました。（成績は今年米国学会に報告する。ALL-T11試験）。再発ALL中間リスクに対し、R-08試験では、MRDが高い場合は移植を採用しました。

また、新薬の免疫療法薬、ブリナツモマブ、イノツズマブ オゾガマイシン、CAR-T（これらについては前号で紹介）も貢献しています。

これらの免疫療法薬は移植への橋渡しの意味もおおきく、有望な薬剤です。少し別の視点から、最近のCOVID19の影響ですが、重大なことは起きていないが、いろいろ制限が多く、QOLの低下が心配です。

以上が講演の概要ですが、50年前を思えば隔世の感を覚えます。今までの関係者のご尽力に感謝するとともに、今後のさらなる向上に期待したいと思います。（溝口理文）

## 2022 全国骨髄バンクボランティアの集い in 東京 5月28日（土）

22年5月28日（土）、「2022 全国骨髄バンクボランティアの集い in 東京」が「新橋ビジネスフォーラム」で開催され、WEBによるハイブリット方式で全国に発信されました。

プログラムの一つの「**ぼくは、骨髄ドナーを探しています！**」はとても重い濃い内容で、翌日ZOOMで開催された「代表者会議」の場でも各地出席者から「感動した」「こんなにドナーが多くなった現在でも、昔のようにドナーが見つからず、ドナーを探している現実があるなんて」「資料が大変良く纏まっていて訴えるものがある」等々のコメントがありました。

主催した全国骨髄バンク推進連絡協議会事務局から今後画像配信がありますので、是非とも見ていただきたいと思います。（梅田正造）



## 「コンサートと落語会」（成田市文化芸術センター）開催のお知らせ

コロナ感染防止のため20年度、21年度と開催を見送っていましたが「コンサートと落語会」ですが、今年は3年ぶりに、下記日程で開催予定です。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

- ◆日程 2022年11月26日（土）14:00開演（予定）
- ◆場所 成田市文化芸術センター 3階 スカイトウンホール
- ◆主催 千葉骨髄バンク推進連絡会
- ◆共催 認定非営利活動法人全国骨髄バンク推進連絡協議会



# 日本骨髄バンクと千葉県登録者数最新情報 (2022年4月末現在)

	全国 (累計)	対前号増減数	対前年増減数	千葉県 (累計)	対前号増減数	対前年増減数
ドナー登録者数	538,098	-83	+6,068	18,706	+47	+469
累計患者登録者数	64,143	+394	+2,478	2,459	+16	+86
累計移植例数	26,590	+208	+1,156	841	+6	+34

## ちょっといい漢字の話 (第12話) 2022年度がスタートしました! ~初心を忘れず!~

当連絡会は定期総会で今年度方針を決定し2022年度活動を始めました。日本初の骨髄バンクは1991年12月に創立され、今回2022全国骨髄バンクボランティアの集いのテーマは「原点回帰」、長く活動が続けると本来持っていた情熱がいつのまにかしぼんでくることもあります。そんなときは初心(しょしん)を思い出しましょう。

さて、「はじめ」は創、始、初の漢字を使います。創は、新しいものごとを生み出すという意味です。始は、女子が出産の無事を祈る儀式から、出生、はじめる・はじまるの意になりました。初は、刀(はさみ)で布を裁ち切って衣を作ること、赤ん坊の産着を作る儀式から、はじめ・はじめての意になりました。では、どのように使い分けるとよいのでしょうか。創は、創造・創立・独創的など全く新しいものをつくるという意味合いを強調したいときです。はじめる・はじまるの意味では初を使うことはありませんが、はじめ・はじめては内容次第で両方とも使うことができます。「一人暮らしを始めて、初めて親のありがたさがわかる」などは分かりやすい例ですが、「今年のはじめてのご挨拶」は年始・年初のように、どちらでも使えます。始・初はあまり厳密なことに拘らず使い分けると良いようです。

初日の出、初出場、初鯉などは「はつ」と読みますが、古くは初陣(ういじん)など「うい」と読み、生まれて初めての出来事に対して用いるとされてきました。しかし、時代とともに読み方も変化し、初孫はういまご・はつまご、初産はういざん・はつざん(医療用語ではしょざん)と辞書でも併記されるようになっていきます。

ところで、私はまだまだ世間ずれしておらず、純情で初心(うぶ)などところがありますので、お手柔らかにご指導ください。

~参考 漢字の使い分けときあかし辞典(円満字二郎、研究社)、常用字解(白川静、平凡社)

(漢字教育士 萩原匡祐)

## 今後(6、7月)の予定(お知らせ)

### ドナー登録会

- ・柏献血ルーム 6月10日(金)
- ・南房総市丸山公民館 6月10日(金)
- ・三芳農村環境改善センター 6月10日(金)
- ・モノレールちば駅献血ルーム 6月13日(月)
- ・市川市役所 第2庁舎 6月13日(月)
- ・酒々井町保健センター 6月13日(月)
- ・白井市役所 6月15日(水)
- ・君津中央病院 6月15日(水)
- ・献血ルームフェイス 6月16日(木)
- ・東庄町役場 6月16日(木)
- ・イオンタウン木更津朝日 6月18日(土)
- ・流山市役所 6月20日(月)
- ・松戸献血ルーム 6月24日(金)
- ・千葉市役所 6月24日(金)
- ・富里市役所 6月27日(月)
- ・成田赤十字病院 6月30日(木)

### 定例会

日時 7月3日(日) 定例会 14:00~  
場所 船橋市民活動サポートセンター

## 白血病フリーダイヤルからのお知らせ

4月9日(土)より、白血病フリーダイヤルを再開いたしました。

無料電話相談 白血病フリーダイヤル

0120-81-5929

当面 第2・4土曜日開催 10:00~16:00  
専門医も対応いたします。

(認定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

こころからのご寄付、ありがとうございます。

- 向井圭子 様 5,000円
- 佐藤秀哉 様 20,000円
- 川井寿江 様 2,000円
- 円東克典 様 7,000円
- 伊庭辰雄 様 2,000円
- 栗原やす子様 7,000円

## ドナーサポートダイヤル

0120-892-106

ドナーさんが移植に向けての不安に対応します。  
(認定特定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

## ボランティア・会員募集

ボランティアとして出来ることが色々あります。骨髄バンク=登録だけではありません。何かやってみたくになったら、お気軽に連絡下さい。

TEL/FAX 043-497-5083 事務局 北村まで

### <編集後記>

千葉の会は、5月8日(日)に第32回総会を開催し、編集委員も新メンバーが多数入りました。今後、新たな視点で見直しを行い、更に親しみやすい会報としてまいります。政府のコロナ対応は、緩和に向かっています。登録会開催もコロナ前の大学、ショッピングセンター等での開催を増やして行きます。(梅田正造)

